

平成29年7月25日

第7回 南相馬市教育委員会臨時会

会 議 録

(一部非公開)

南 相 馬 市 教 育 委 員 会

第7回南相馬市教育委員会臨時会会議録

- 1 開催日 平成29年7月25日(火)
- 2 場 所 市役所本庁舎2階 教育長室
- 3 会議時間 開会 午後 1時37分
閉会 午後 2時32分
- 4 出席者
教育長 阿部 貞康
教育長職務代理者 大石 力彌
委 員 高野 恵以子
委 員 渡辺 金作
委 員 濱須 弘仲
- 5 欠席者(0名)
- 6 説明のため出席した者の職氏名
事務局長 木村 浩之 次長兼教育総務課長 庄子 まゆみ
参事兼学校教育課長 志賀 英司
- 7 傍聴者(0名)
- 8 書記 (事務局) 教育総務課総務係長 武田 智芳
- 9 本日の会議に付した議案及び報告案件等
 - ・議案案件
 - 報告第9号 南相馬市公立学校通学区域に関する規則の一部を改正することについて
 - 報告第10号 南相馬市の教育についてのアンケート調査結果について
 - 議案第21号 平成30年度使用教科用図書の採択について

午後1時37分 開会

○教育長

只今から、第7回南相馬市教育委員会臨時会を開催いたします。
出席委員は定数に達しておりますので、会議を開催して参ります。
「議事日程第1 会期及び議事日程の決定」について、会期は本日1日限り、議事日程
はお手元の資料のとおりとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長

本日の議案のうち、議案第21号については、議案の性格上非公開といたしたく、南
相馬市教育委員会会議規則第12条の規定よりお諮りをいたします。
議案第21号は非公開とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め議案第21号については、非公開といたします。
次に「議事日程第2 書記の指名」についてです。教育総務課、武田総務係長を指名
いたします。
次に「議事日程第3 提出議案の説明及び審議」に入ります。
「報告第9号 南相馬市公立学校通学区域に関する規則の一部を改正することについて」
を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○学校教育課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありましたことについて質疑を行います。質疑ございませんか。

○大石教育長職務代理者

上太田から陣ヶ崎が無くなるのでしょうか。

○事務局長

そのとおりです。上太田字陣ヶ崎の一部を大木戸字南原に編入し、残りの大部分が新
しく陣ヶ崎という行政区になるものです。これまで上太田字陣ヶ崎では、小学校は原町
第三小学校と太田小学校、中学校は原町第一中学校と原町第三中学校に通学している子
どもたちがいましたが、太田小学校に通学していない子どもたちの親は太田地区に属し
ているという感覚がなく、行政区を学区の実態に合わせた形となります。

○濱須委員

学区に合せたということは、児童生徒の学校が代わるということはないのですね。

○事務局長

代わることはありません。

○教育長

その他、ございませんか。

(「なし」の声あり)

○教育長

ないようですので、質疑は終了いたします。

報告第9号については、承認をお願いします。

次に、「報告第10号 南相馬市の教育についてのアンケート調査結果について」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長

(説明)

○教育長

只今、説明のありましたことについて質疑を行います。質疑ございませんか。

○大石教育長職務代理者

この報告書は、今後修正するのでしょうか。誤字脱字があるようですので、修正をお願いします。

○教育総務課長

再度確認し、修正いたします。

○大石教育長職務代理者

一般の人のアンケートで図書館がよい結果になるのは当たり前だと思います。図書館は分かりやすいですが、他の部分も重要ではありますが、分らないので選択しにくいと思います。

○教育総務課長

それはあり得ると思います。

○大石教育長職務代理者

「やや不満」の割合が少なくなったということは、市が努力していることを、一般の人が理解してきているということではないでしょうか。

○濱須委員

今年度から、行きたくなる学校の選択肢に「いじめのない楽しい学校」を新たに加えたということですが、入れた途端に一番高い割合になっているということの捉え方は難しいと思います。潜在的にそのような傾向だったのではないのでしょうか。

○教育総務課長

ある小学校では、いじめの調査をした際に、昨年度まではアンケートでも「いじめがある」という回答はあまりありませんでしたが、中学生のいじめ問題後の今年度は、「いじめがある」と回答する児童が増えたとのことであり、アンケート結果において、これまでは潜在的であったものが、表面化しているようです。

各学校では、定期的にいじめの調査を実施し、現状は把握していますが、今回のアンケートから入れたいじめの項目は、来年も入れて経過を見ていきたいと思います。この項目では学校のあるべき姿を聞いており、いじめのない学校がよいという結果になったものです。

○濱須委員

いじめのない学校がよいということは、いじめがあるということの裏返しと捉えられます。

○教育総務課長

そう思います。

○渡辺委員

前年度、項目にいじめを入れても、同じ割合になったと思います。いじめについてはどこの学校でも調査しますし、今の状況にあっては欠かせない項目であると思います。

親としてはいじめのない学校が一番いい学校と思いますし、先生もそれを目指していると思います。テレビの評論家も言っていましたが、「無理していじめのある学校に通う必要はない。学校を代えればよい」と言っています。

また、郷土愛や地域行事への参加について割合が低いことが残念です。伝統芸能の伝承などを通して地域が関わっていくことが、いじめをなくすことに繋がるのではないかと思います。当市においては、相馬野馬追に魅力を感じるのであれば、子どもたちを参加させていくということも大事だと思います。

親や先生だけではなく、地域の大人たちが子どもたちに関わっていけば、現状も分り、子どもに言い聞かせることもできると思います。

○教育長

アンケートについては、事業がよかったのか、不足していたのか、もっと力を入れなければならないのか、新たな事業を立ち上げなければならないのかの参考のためにとっ

ていますので、今後の事業に反映させていかなければならないと思っています。

○濱須委員

結果は公表するのでしょうか。

○教育総務課長

公表します。

○濱須委員

外部には公表し、内部では改善に活用していくということですね。

○教育総務課長

法律に基づき、教育委員会は前年度の事業について点検・評価をし、総括しなければならないこととなっており、8月定例会ではお示しする予定ですが、アンケート結果も踏まえて総括することになります。報告書についてはホームページで公表したいと思います。

○大石教育長職務代理者

南相馬市の自慢できるところ、好きなどころの詳細は別資料であるのでしょうか。

○教育総務課長

現在、自由意見の洗い出しをしていますが、相馬野馬追が多く見られました。

○大石職務代理者

分らないという回答は指導や情報提供が足りないのではないのでしょうか。自慢できるところはたくさんあると思います。市のいいところを例示すれば、自然と子どもたちの頭にも入っていき、自慢できるものに変っていくのではないのでしょうか。

福島県で一番低い山である本陣山があるのも自慢だと思います。昔は無線塔もあり、初めて関東大震災を長波電波で海外に送ったということで自慢できるものでした。だれかが教えないと分からないと思います。原ノ町駅には転車台もありました。

○渡辺委員

祖父が孫に話をする機会が無くなったこともあると思います。昔は身近に話を聞くことができました。

○濱須委員

今の子どもたちは積極的に自慢したりすることがないと思います。「南相馬市の好きなどころ」であれば答えやすかったかと思います。小学生は設問の仕方で違う答えが出てきそうな気がします。

○教育長

今後、精査して事務局で事務を進めていただきたいと思います。
その他、ございませんか。

(「なし」の声あり)

○教育長

ないようですので、質疑は終了いたします。
報告第10号については、承認をお願いします。
次に「議案第21号 平成30年度使用教科用図書の採択について」を議題といたします。
傍聴者に申し上げます。議案第21号の審議は非公開となりますので、退室をお願いいたします。

(傍聴者退室)

(非公開審議)

議案第21号 平成30年度使用教科用図書の採択について

○教育長

次に「議事日程第4 その他」に入ります。

○教育総務課長

(定例会等日程及びホームページの公表方法について説明)

○教育長

その他、ございませんか。

(「なし」の声あり)

○教育長

以上で第7回南相馬市教育委員会臨時会を閉会いたします。
ありがとうございました。

午後2時32分 閉会